

## 【ケヤキの伐採・活用について】

## 1 伐採時期

- ・ 伐採した木を加工し活用するためには、冬期(遅くとも3月の2週目位まで)に伐採する必要がある(ケヤキ)
- ・ ケヤキ以外の樹木については、体育館・プール解体工事にあわせて伐採・移殖等を行う(23年7月以降)

## 2 冬期に伐採するケヤキ

ケヤキ① ……別紙

## 3 伐採方法

- (1) ケヤキ①について、最初に枝を払い、幹だけにし、上部から輪切りにする。(加工品のサイズによって切り出しサイズが決まる)
- (2) 切り出した木材は栃木県森林組合に運び保管する。(木材を活用するには、1~2年程度の乾燥期間を要する)
- (3) 伐採作業は、1日で終了するので休日に実施する。
- (4) ケヤキ②については、専用のクレーン車が必要になるため、現状では校庭内に立ち入れない。解体工事時の際に伐採する。

## 4 ケヤキ木材の活用

## (1) 協議会内で出された意見

## ①オブジェ ×

- ・ 加工業者が都内外近隣に見当たらない。
- ・ 芸術品の扱いになるので、金額が不明。

## ②ベンチ ○

- ・ いろいろな形態があるので、対応しやすい。(完全に加工品とするか丸太的なイメージで原型を残す等。)
- ・ 設置場所によって耐久年数は違う。(戸外に設置する場合は、10年程度。屋内であれば、恒久的な耐久性がある)

## ③レンガの小路の敷木 ×

- ・ ケヤキは敷木に適さない。

## ④校歌板 △

- ・ 区内業者では対応できない。加工業者が近隣にあるか調査中。

## (2) 造園業者からの提案

## ①伐採した木の年輪を活用する。○

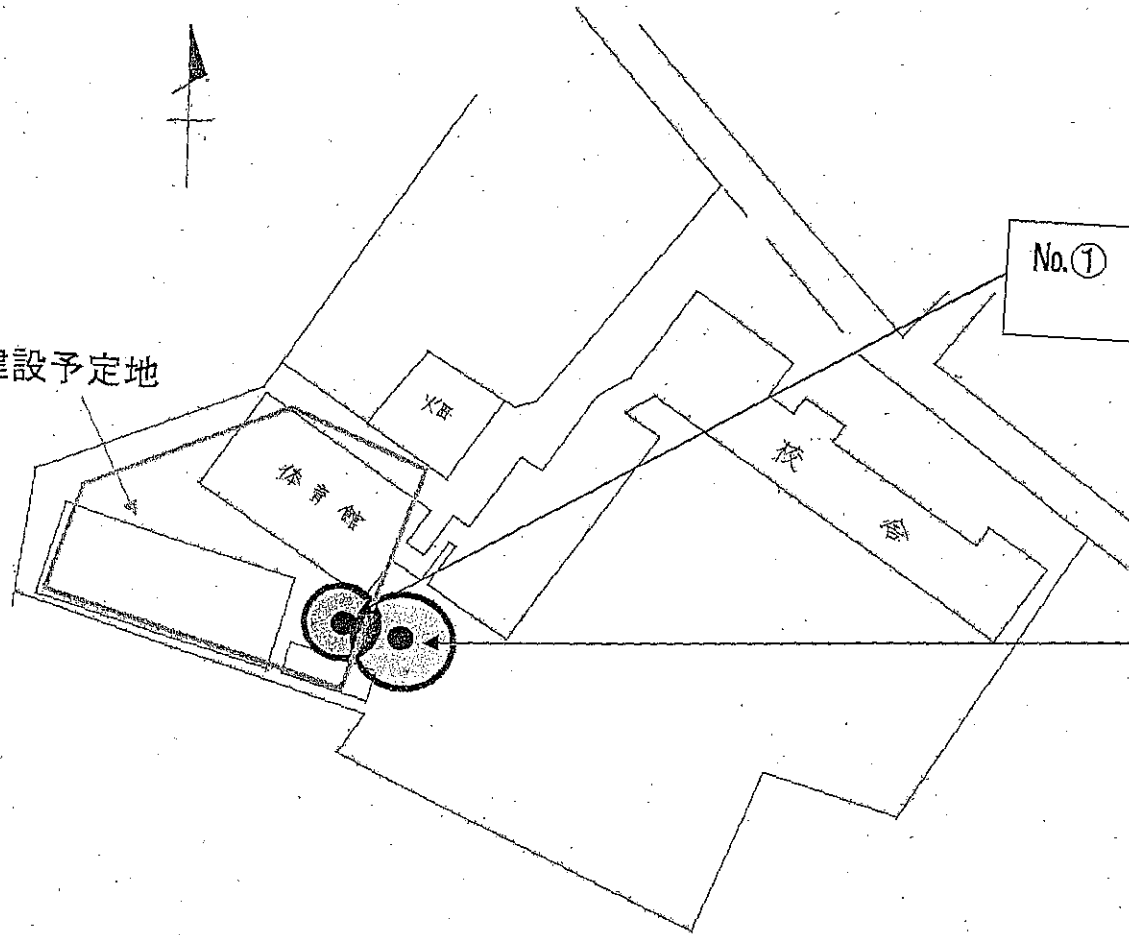
- ・ 年輪に学校の歴史を刻む。

## ②児童の教材 ◎

- ・ 枝や端木を使った工作物を作成する。
- ・ 業者が環境教育の一環として無償で指導する。
- ・ 作品は各自が持ち帰り。



建設予定地



No.① ケヤキ

No.② ケヤキ

施設名 永瀬小学校